

向こう3か月の天候の見通し

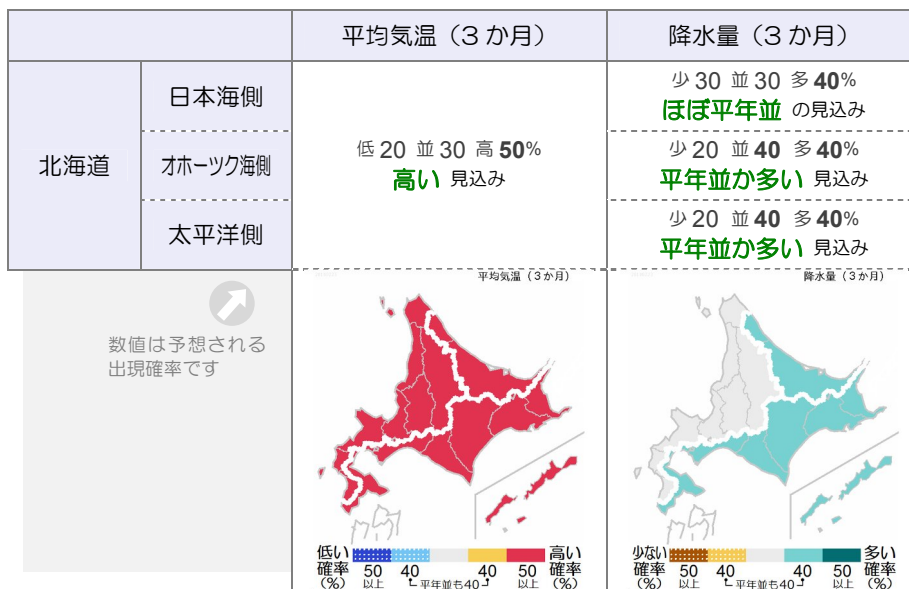
北海道地方 3月～5月

予報のポイント

- 南から暖かく湿った空気が流れ込みやすいため、向こう3か月の平均気温は高く、オホーツク海側と太平洋側の降水量は平年並か多いでしょう。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、現時点では考慮できていませんので、予報には不確実性があります。常に最新の1か月予報等をご覧ください。

3か月の平均気温・降水量

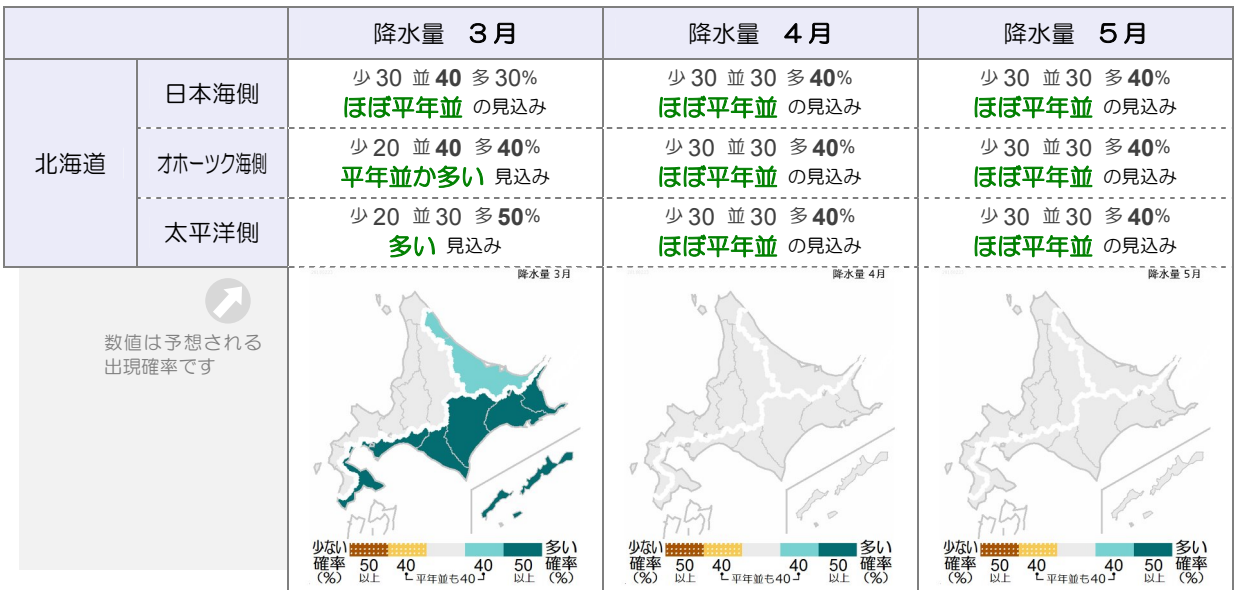
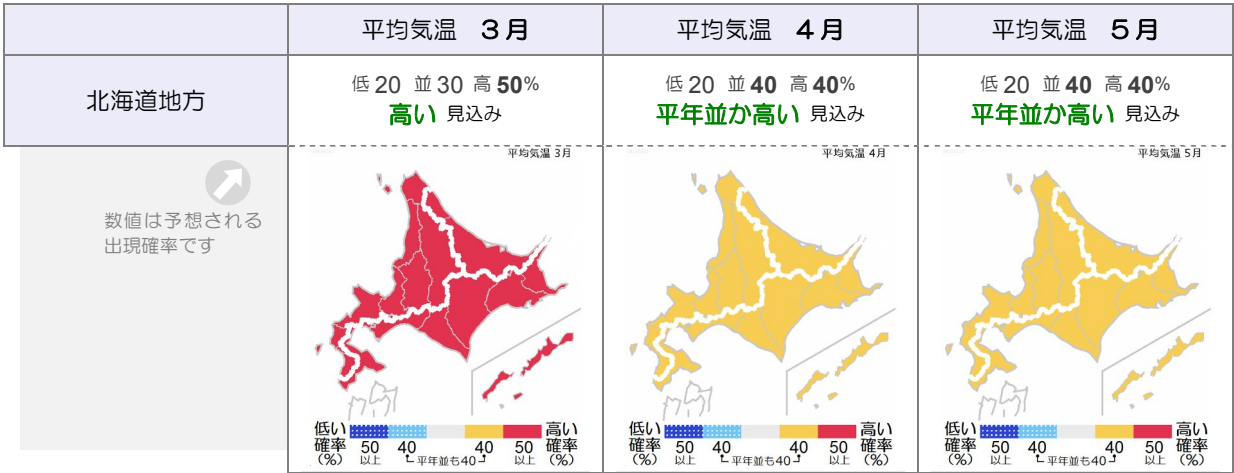


月別の天候

3月	4月	5月
<p>冬型の気圧配置は平年より弱いですが、気圧の谷や湿った気流の影響を受けやすいでしょう。</p> <p>日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。</p> <p>オホーツク海側・太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p> <p>太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p>

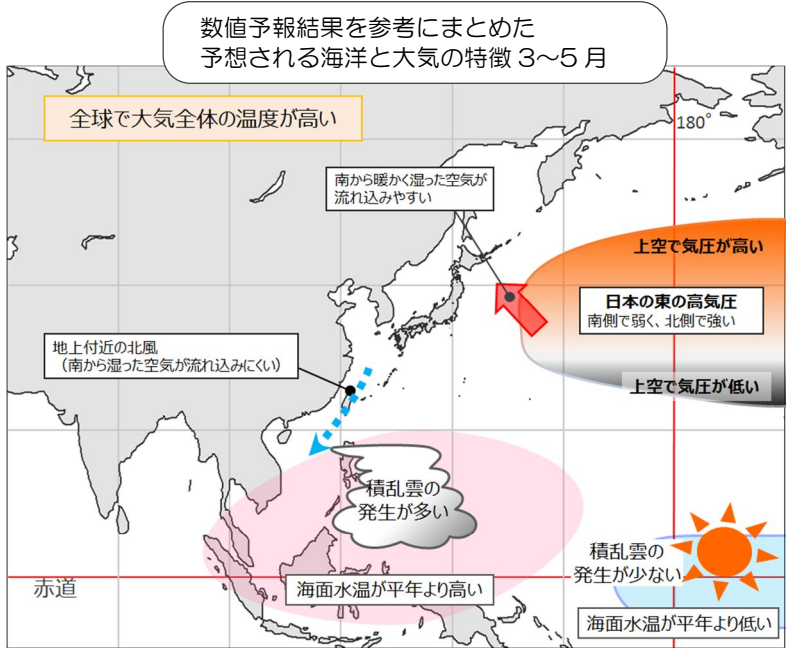
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量



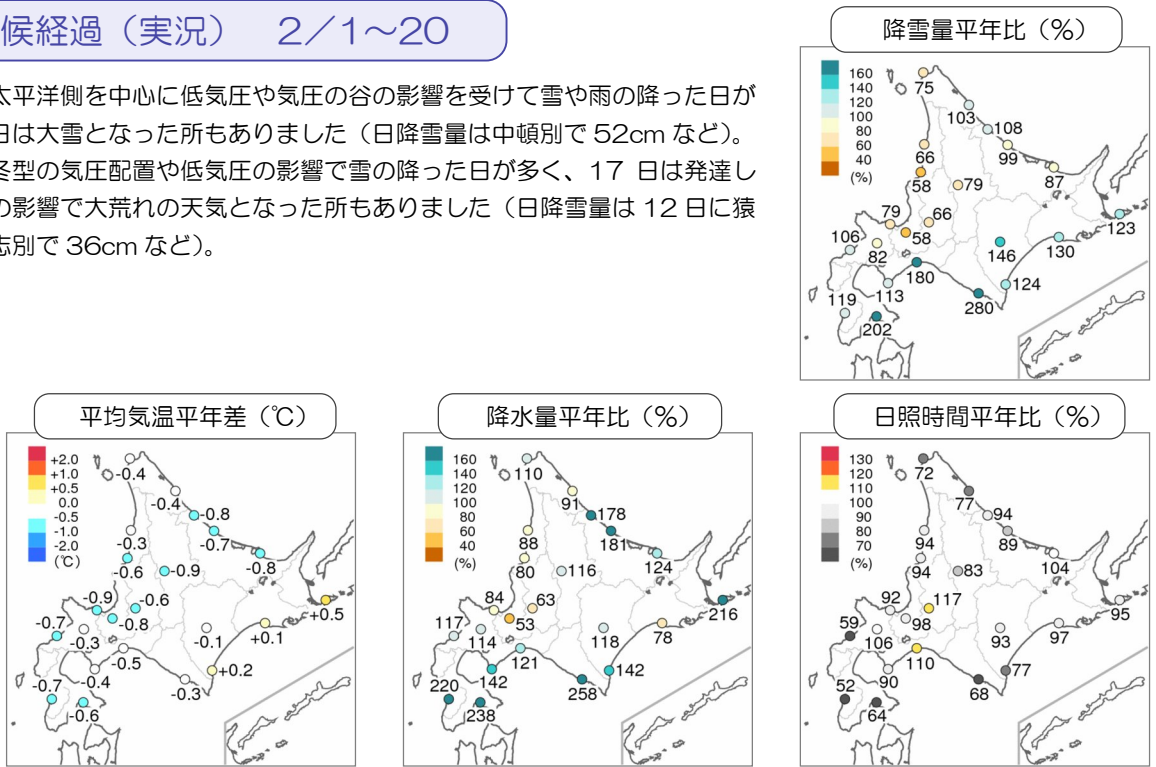
予想される海洋と大気の特徴

- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 熱帯の海面水温は、太平洋の日付変更線付近から東部で低く、西部では高い見込みです。
- 太平洋の日付変更線付近から東部では積乱雲の発生が少なく、北太平洋の上空では南側で気圧が低く、北側で気圧が高くなりやすいでしょう。このため、日本の東海上の高気圧は、南側で弱い一方、北側で強く、北日本を中心に暖かい空気が流れ込みやすいでしょう。
- 一方、フィリピン付近では積乱雲の発生が多く、沖縄・奄美を中心に、南から湿った空気が流れ込みにくいでしょう。



今月の天候経過（実況） 2/1~20

（上旬）太平洋側を中心に低気圧や気圧の谷の影響を受けて雪や雨の降った日が多く、5日は大雪となった所もありました（日降雪量は中頓別で52cmなど）。
 （中旬）冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の降った日が多く、17日は発達した低気圧の影響で大荒れの天気となった所もありました（日降雪量は12日に猿払村浜鬼志別で36cmなど）。



（実況）2/1~20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
北海道地方	-0.5℃	133%	88%	113%
北海道日本海側	-0.6℃	105%	87%	79%
北海道オホーツク海側	-0.7℃	144%	91%	99%
北海道太平洋側	-0.1℃	164%	87%	162%

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 3月	平均気温 4月	平均気温 5月
北海道地方	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.4~+0.2℃	平年差：-0.3~+0.3℃	平年差：-0.5~+0.4℃
北海道日本海側	平年差：-0.3~+0.4℃	平年差：-0.5~+0.3℃	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-0.4~+0.6℃
北海道オホーツク海側	平年差：-0.5~+0.4℃	平年差：-0.1~+0.5℃	平年差：-0.6~+0.4℃	平年差：-0.7~+0.8℃
北海道太平洋側	平年差：-0.2~+0.3℃	平年差：-0.4~+0.1℃	平年差：-0.2~+0.2℃	平年差：-0.3~+0.6℃
札幌	6.5~7.1℃	0.2~0.9℃	6.5~7.4℃	12.0~13.1℃
網走	3.5~4.4℃	-2.2~1.5℃	3.8~4.7℃	8.9~10.2℃
釧路	3.4~3.9℃	-1.1~0.7℃	3.3~4.0℃	7.7~8.5℃

	降水量 3か月	降水量 3月	降水量 4月	降水量 5月
北海道地方	平年比：89~108%	平年比：88~123%	平年比：75~115%	平年比：87~120%
北海道日本海側	平年比：90~110%	平年比：87~111%	平年比：82~112%	平年比：89~114%
北海道オホーツク海側	平年比：89~108%	平年比：75~109%	平年比：76~112%	平年比：78~110%
北海道太平洋側	平年比：87~109%	平年比：86~125%	平年比：70~117%	平年比：84~122%
札幌	159.1~199.5mm	64.6~83.0mm	32.6~64.5mm	43.3~63.2mm
網走	129.1~166.7mm	29.6~45.5mm	33.6~58.7mm	45.3~72.7mm
釧路	203.3~283.0mm	50.1~70.2mm	46.8~98.2mm	82.8~129.5mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981~2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	3月		4月		5月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	15.7日	14.2日	16.4日	9.0日	16.7日	8.5日
網走	19.2日	8.9日	16.8日	8.3日	16.1日	9.4日
釧路	21.2日	6.4日	17.3日	7.4日	15.9日	8.7日

「晴れ日数」は「日照率40%以上」の日数であり、「降水日数」は「降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並；高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
（20：40：40）	平年並か高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
（40：30：30）（30：40：30）（30：30：40）	ほぼ平年並の見込み
（40：40：20）	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み